



克己

【標茶中学校 学校だより】
〒088-2313
川上郡標茶町常盤9丁目1番地
TEL 015-485-2047
office-jhs@shibeicha.ed.jp
発行 令和4年12月23日

学校教育目標

- 〇心身ともにたくましい生徒
- 〇自他を大切にする生徒
- 〇自ら学びつづける生徒

1月行事予定



魚を与えるのではなく、釣り方を教えよ 校長 湊谷美樹治

◇ 出典は諸説あるようですが、「魚を与えるのではなく、釣り方を教えよ」という言葉があります。英語では、「Give me a fish and I will eat today; teach me to fish and I will eat all my life」とも言われ、「人に魚を与えれば、一日の糧となる。人に魚の釣り方を教えれば、一生食べていくことができる」という意味だそうです。

この言葉は時折、教育の世界でも使われることがあります。「子供には知識を教えるのではなく、『知識の獲得の仕方』を教えるべきだ」とか、「すぐに答えを教えるのではなく、『答えの導き方や考え方』を教える必要がある」などといった意味で使われることが多いようです。

◇ かつて、物事をたくさん知っている人（物知り）が重宝された時代がありました。しかし現在では、知らないことはネットで簡単に調べることが可能になりました。もちろん、全てが正しい情報とは限らないので、取捨選択する能力が必要ですし、調べた内容を理解するには最低限の知識が必要です。とはいえ、「知識があれば（知識だけで）何とか乗り越えることができる」という時代でないことは、やはり事実なのだろうと思います。

現在の中学生が活躍する近未来（2030年頃）は、「予測困難な時代」と言われています。科学技術が予想を上回るスピードで進展し、これまでの当たり前や常識が通用しなくなる時代の来ることが予想されているからです。ある報告書によれば、「2030年頃には日本の現在の労働人口の49%がAIやロボットに変わる可能性が高い」とも予測されています。

そんな時代を生き、活躍を求められる生徒たちに必要な資質・能力は何なのかと考えた時、様々な答えがあつて良いと思いますが、「知識さえあれば良い」と考える人は少ないのではないかと予想します。そして、手前味噌になりますが、本校の教育目標である「心身ともにたくましい生徒」「自他を大切にする生徒」「自ら学び続ける生徒」という3つの姿は、どんな時代であっても、いえ「予測困難な時代」を迎えるからこそ必要な資質・能力なのではないかと考えています。

多少の困難を乗り越える心身のたくましさ。自分を大切にするのはもちろん、他者も尊重し協働できる寛容さ。これで良しとせず、常に向上を目指して学び続ける姿勢。それらのゴールを目指し、日々の教育活動を通じて生徒が本来持っている力を引き出していきたくと考えています。

◇ 本日をもって2学期が終了し、明日から24日間の冬季休業が始まります。生徒たち、とりわけ受験を控えた3年生にとっては大切な時期となります。学習会や自習会に参加するなど時間を有効に活用し、充実した日々を過ごすこと、そして、ケガや病気などせずに健康な生活を送ることを願っています。

令和4年の本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。よいお年をお迎えください。

日	曜	行事日程	ALT	スクールバス	
				下校	部活
1	日	元旦 学校閉庁日			
2	月	学校閉庁日			
3	火	学校閉庁日			
4	水	学校安全日			
5	木				
6	金				
7	土	標茶町成人式			
8	日				
9	月	成人の日			
10	火				
11	水	自習会			
12	木	自習会			
13	金	自習会			
14	土				
15	日				
16	月	ネットパトロール			
17	火	朝会		16:00	18:00
18	水	5時間授業 3年後期期末テスト	○	16:00	18:00
19	木	常任委員会	○	16:00	18:00
20	金	1・2年進路調査 英語検定		16:00	18:00
21	土	籠球釧新杯			
22	日				
23	月	5時間授業 校内研修		16:00	18:00
24	火			16:00	18:00
25	水	SC	○	16:00	18:00
26	木		○	16:00	18:00
27	金			16:00	18:00
28	土	籠球釧新杯			
29	日	籠球釧新杯			
30	月			16:00	18:00
31	火	5時間授業(部活動なし) 調査書照合		16:00	なし

※冬休み中も事件・事故防止、感染症対策に努めて下さい
 ※標茶町の「いじめ」「不登校」等の相談窓口
 ○教育委員会指導室 485-2111
 内線284
 ※12/29～1/3 は学校閉庁日となります
 ○この期間に、お子さんに係わる事故や、緊急な案件が生じた場合は、
 標茶町教育委員会 485-2111
 (役場代表)までご一報をお願いします。

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承ください。

3年生と1年生で福祉体験学習を実施

11月15日（火）に3年生で福祉体験学習を行いました。この学習では、毎年「標茶町社会福祉協議会」、「標茶町手話の会」のご協力をいただき「車椅子体験・高齢者擬似体験・手話講座」を実施しています。この体験学習を通して、福祉に対する興味関心を高めるとともに、ハンディキャップのある人の目線に立って、誰もが暮らしやすい社会について考える機会になりました。

また、11月29日（火）には1年生で、車いすバスケットボールを体験しました。障害者スポーツについて学ぶ中で「標茶町社会福祉協議会」、「釧路市社会福祉協議会」、釧路市の車いすバスケットボールチーム「釧路 FREEZZ（フリーズ）」のご協力をいただき実施しました。はじめは慣れない車いすの操作でしたが、少しずつコツをつかみながら、ゲームを楽しみました。授業を通して、競技の難しさや楽しさを学ぶと共に、あらゆる人が共に支え合い、共に暮らせる生き方の実現について考えることができました。



車いすバスケットの様子。実際に体験することがとても大切だと感じました。

新入生体験入学と保護者説明会を実施

11月25日（金）、次年度本校への入学を控えた6年生を対象にした新入生体験入学と、新入生保護者説明会を行いました。

午前の体験入学では、初めに生徒会書記局・各部活動の部長が、中学校の学習や生活、部活動についての学校紹介をしました。その後、数学・理科・英語の3教科に分かれて、体験授業を行いました。午後の新入生保護者説明会では、中学校の学習に関する説明と校内生活に関する説明、中学生の健康についての説明を行いました。来年4月の入学式を心からお待ちしています。



英語の体験授業の様子。積極的に課題に取り組んでいました。

下校時の車での迎えについて～蒸発現象（グレア現象）防止のお願い

夕方、お迎えの駐停車時に車のヘッドライトを点灯したままにしている車両が散見されます。そのため、対向車の運転手から歩行者の姿が見えなくなってしまう、いわゆる「蒸発現象（グレア現象）」が発生することがあります。交通の方法に関する教則の第6章第3節によると「夜間、道路に駐停車するときは、非常点滅表示灯、駐車灯又は尾灯をつけなければなりません」となっていますので、歩行者保護のため、駐停車時はヘッドライトを消し、ハザードランプやテールランプを点けるなどして、交通事故防止へのご協力をお願い致します。

「いじめ問題等」電話相談窓口※いつでも相談できます

- ・子ども相談支援センター TEL:0120-3882-56（無料 24時間） sodan-center@hokkaido-c.ed.jp
- ・24時間子供SOSダイヤル TEL:0120-0-78310（無料 24時間）
- ・釧路教育局教育相談電話 TEL:0154-43-1475（月～金 8:45～17:30）

部活動大会等結果

全道大会

【アイスホッケー少年団】（釧路合同B…共栄中、青陵中、附属義務、富原中との合同チーム）

◎令和4年度北海道中学校体育大会第53回北海道中学校アイスホッケー大会

12月10日（土） 月寒体育館（札幌市）

・1回戦 vs 清水御影 ●1-5



【バスケットボール】（大楽毛中、遠矢中との合同チーム）

◎1年生強化リーグ 12月10日（土）・11日（日）

・男子2部予選リーグ（1勝1敗）→1位通過

・男子2部1位リーグ（0勝2敗） vs 釧路鳥取B ●23-52
vs 釧路共栄 ●18-64



【女子バスケットボール部】（大楽毛中、北中との合同チーム）

◎1年生強化リーグ 12月10日（土）・11日（日）

・女子2部 5位（1勝3敗） vs 中標津 ●33-45

vs 中標津広陵・別海中央 ●32-49

vs 附属釧路義務 ●15-18

vs 釧路鳥取B ○35-25

「いじめの把握のためのアンケート調査」の2回目を実施

いじめの早期発見、早期対応を図るための2回目のアンケート調査を実施しました。調査項目の「嫌な思いをしたことがありますか」との設問には、5名の生徒が「嫌な思いをしている」と回答しており、個別に事情を聴き、担任を中心に組織的にその解消にあたっています。

設 問	回 答	1回目	2回目
○嫌な思いをした時、誰に相談しますか？	「誰にも相談しない」	21名	19名
○『いじめ』はどんな理由があっても許されないことだと思いますか？	「そう思わない」 「よくわからない」	10名	10名

1回目調査の繰り返しになりますが、本校では、釧路管内地域いじめ問題等対策連絡協議会のキーワード「0（ゼロ）」の取組のもと、道徳の授業や日頃の学校生活の中で、いじめ問題への対応を進めています。

「嫌な思いをしたときに誰にも相談しない」と回答する生徒を0（ゼロ）に！

「いじめは許される」と回答する生徒を0（ゼロ）に！

ご家庭におかれましても、「いじめ」について話題にいただき、誰もが「被害者」「加害者」にならないような見守り等のご協力をお願い致します。なお、お子さんのことで何か心配なこと等がありましたら、遠慮なく学校までご相談下さい。